

# 精神医療問題と医療基本法

2023年4月8日

於 医療基本法制定に向けた学習会5

全国「精神病」者集団 共同代表 関口明彦

# 関連諸法の確認

☆ 憲法

☆ 障害者権利条約(CRPD)

☆ 障害者基本法

☆ 精神保健福祉法

☆ 心神喪失者等医療観察法

障害者総合支援法

障害者虐待防止法

障害者差別解消法

医療法

# 障害者権利条約の枠組みと目的

障害者の権利と尊厳を保護し促進する

To protect and promote of the rights and the dignity for the person with disability

## 障害者権利条約では

### 第一条 目的

この条約は、すべての障害者によるあらゆる人権及び基本的自由の完全かつ平等な享有を促進し、保護し、及び確保すること

並びに障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的とする。

障害者には、長期的な身体的、精神的、知的又は感覚的な機能障害であって、様々な障壁との相互作用により他の者との平等を基礎として社会に完全かつ効果的に参加することを妨げ得るものを有する者を含む。

# 精神保健福祉法

- ☆ 目的は医療および保護 強制医療法として刑法分類も
  - ☆ 指定医への強大な権限付与
  - ☆ 3つの入院形態(任意、保護、措置)
- ☆ 行動制限(隔離、拘束)大臣告示(政省令)による

差別的な人員配置基準

政策目的と矛盾する報酬のつけ方が散見される

他科への受診困難問題

# 精神科病院入院の実態

- ☆ 入院患者の人口当たりの人数が多い  
(約29万人)
- ☆ そのうちの約半分が強制入院  
(保護入院、措置入院)
- ☆ 入院期間が長い  
(5年～約35%、1～5年約30%)
- ☆ 身体拘束1万人以上  
(10年で倍増、不穏・多動が最多)

# 滝山病院事件

☆ 都内で透析のできる精神科病院としてほぼ1択

☆ 死亡退院率の異常な高さ

☆ 非常勤職員の割合の異常な高さ

☆ 虐待で捜査が入る

☆ 監禁罪で告訴

☆ 診療報酬の不当請求で告発

一般的に他科に受診した際には報酬減額

# 8か年行動計画

法改正・行政計画・報酬改定等のスケジュール早見表

	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
法改正		施行			見直しの検討	法改正		見直しの検討	撤廃
医療計画			第8次（前期）		中間見直し		第8次（後期）		第9次
障害福祉計画	第6期		第7期			第8期			第9期
条約	勧告						第2回政府報告		
障害福祉報酬			改定			改定			改定
介護保険報酬			改定			改定			改定
診療報酬	改定		改定		改定		改定		改定
医療介護確保	地域医療構想								
認知症	新オレンジプラン								

（作成：全国「精神病」者集団）

## 2024年の目標

- ・医療計画と障害福祉計画を障害者権利条約の実施という観点に依拠したものにしてい
- ・非自発的入院や不適切な身体拘束のゼロ化を報酬誘導する仕組みを入れる。
- ・認知症団体と連帯し精神科病院依存からの脱却に向けたビジョンを示す。

## 2027年の目標

- ・医療保護入院と措置入院の廃止。
- ・精神保健福祉法廃止の足掛かりをつくる。
- ・医療計画の中間見直しで非同意入院の縮減を入れる。
- ・法改正は公布から3年後に見直す検討規定を入れる。

## 2030年の目標

- ・精神保健福祉法の廃止と一般医療への完全移行。

# おまけ

## 医療観察法は何故憲法違反か

事実認定の裁判に当たる部分で起訴状1本主義ではなく職権主義をとっている上に弁護士の権限を弱めている（名前も弁護人ではなく付添人）

つまり審判構造がそもそもの一般裁判とは違っているので、特別裁判と見なせるから憲法76条2項：特別裁判所は、これを設置することができない。行政機関は、終審として裁判を行ふことができない。に違反しているから。



ありがとう  
ございました

someone@example.com